パサジェルカ（1963）

PASAZERKA
THE PASSENGER ［米］

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ポーランド
色彩 B&W
時間 61分
初公開日 1964/11/01
公開情報 東和

【解説】

６１年９月に交通事故死したムンクの未完の作品が、友人たちの手でスチールで補われ、簡潔に補完された作品で、結末は暗示的に締めくくられている。大戦中、ナチス親衛隊将校として強制収容所にいたリザ（シュロンスカ）は戦後結婚して、豪華客船での新婚旅行に出るが、船中で囚人だったマルタ（チェピェレフスカ）と再会。そして、当時を回想する。彼女にはたぶんに同情的であったつもりのリザだった（同性愛的傾向をほのめかす）が、マルタの受け止め方は全く違った。彼女の態度は毅然としてリザに対し糾弾的ですらあり、仲間たちの精神的支柱でもあった。映画はこの二人がお互いかつての主従関係にあった同士と認め、いよいよ、現在の時点からその過去と対決していこうと向かい合う緊張したムードの中終わる。もちろん、その続きが見たくなるが、同時に、尻切れに終わる余韻の中に浮かんでくるものも多々あった。回想部分はほぼ撮り終えていたと言われ、船上での場面の一部がスチール構成になっている。非常に密度の濃い、心理ドラマの傑作だ。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ムンク	Andrzej Munk
原作	ゾフィア・ポスミシュ	Zofia Posmysz
脚本	ゾフィア・ポスミシュ	Zofia Posmysz
	アンジェイ・ムンク	Andrzej Munk
撮影	クシシュトフ・ヴィニェヴィチュ	Krzysztof Winiewicz
音楽	タデウシュ・バールド	Tadeusz Baird
出演	アレクサンドラ・シュロンスカ	Aleksandra Slonska
	アンナ・チェピェレフスカ	Anna Ciepielewska
	ヤン・クレチマル	Jan Kreczmar

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.